

農 研 速 報



平成 23 年 8 月 3 日 発行

茨城県農業総合センター 農業研究所 作物研究室

〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402

TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（8 月 2 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (水戸市)	5 月 2 日	(あきたこまち) 乳熟期 (コシヒカリ) 出穂期～穂揃い期	あきたこまち 2 日早い コシヒカリ 1 日遅い	<p>幼穂形成期以降、7 月第 4 半旬までの気温は平年より高く推移した。特に 7 月第 2～4 半旬の日平均気温は平年より 2.9～3.8 高かった。この時期が出穂期～登熟初期にあたる稲については乳白粒等による品質低下が懸念される。一方、7 月 22 日、および 23 日の最低気温が 17 を下回り、この時期に穂ばらみ期であった稲については不稔の発生が懸念される。</p> <p>あきたこまちの出穂期は平年より 2 日早かったが、コシヒカリの出穂期は 1 日遅かった。</p> <p>今後の栽培管理</p> <p>1) 各品種とも、3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断灌漑を行う。</p> <p>2) 登熟期の早期落水は、乳白粒や胴割粒などを発生させる。落水時期の目安は、あきたこまちが出穂後 25 日、コシヒカリが出穂後 30 日である。</p>	間断灌漑は 3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す。
	5 月 10 日	(コシヒカリ) 出穂始期	コシヒカリ 1 日遅い	<p>出穂始期は平年より 2 日早かったが、圃場内でのバラツキが大きく、出穂期は平年より 1 日程度遅いと予測される。</p> <p>今後の栽培管理： 5 月 2 日移植に準じる。</p>	

水 稻 の 出 穂 状 況

(作物研究室)

移植時期	品 種	出穂始め			出穂期			穂揃い期			穂揃い期までの日数		
		本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)
5/2移植	あきたこまち	7/13	+2 (7/11)	-1 (7/14)	7/17	+2 (7/15)	-2 (7/19)	7/20	+1 (7/19)	-2 (7/22)	7	-1 (8)	-1 (8)
	コシヒカリ	7/22	-1 (7/23)	-3 (7/25)	7/31	+4 (7/27)	+1 (7/30)	-	- (7/30)	- (8/2)	-	- (7)	- (8)
5/10移植	コシヒカリ	7/28	±0 (7/28)	-2 (7/30)	-	- (8/2)	- (8/3)	-	- (8/4)	- (8/6)	-	- (7)	- (7)

() 内は前年または平年の実数値を示す。

・ 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品 種	調査日 (月日)	主稈幼穂長 (mm)	出穂期予測			備考
				本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (月日)	
5/10移植	コシヒカリ	-	-	8/4	8/3	+1	
5/25移植	コシヒカリ	7/25	16.2	8/10	8/13	-3	
6/10移植	コシヒカリ	7/29	4.5	8/18	8/21	-3	

注) 予測は平成16、18年度の成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づいて行った。

ただし、コシヒカリ(5月10日移植)については、圃場での達観調査による予測である。

・5月25日移植（移植後61日、7月25日調査）

品 種	草 丈		茎 数		葉色（カラスケール）		葉色（SPAD）	
	本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年	平年差	本年	平年差
コシヒカリ	97.8	118 (82.7)	602	115 (524)	4.3	+0.1 (4.2)	31.5	-2.1 (33.6)

・6月10日移植（移植後49日、7月29日調査）

品 種	草 丈		茎 数		葉色（カラスケール）		葉色（SPAD）	
	本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年	平年差	本年	平年差
コシヒカリ	91.9	115 (80.1)	587.0	116 (504.0)	4.0	+0.1 (3.9)	30.0	-5.5 (35.5)

・6月24日移植（移植後31日、7月25日調査）

品 種	草 丈		茎 数		葉色（カラスケール）		葉色（SPAD）	
	本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年	平年差	本年	平年差
コシヒカリ	69.7	135 (51.8)	768	149 (516)	4.9	-0.2 (5.1)	39.2	-2.9 (42.1)

（ ）内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】 1) 苗質：稚苗

2) 植え付け本数：5本/株

3) 栽植密度：22.2株/m²

【平年値】

5月2日、10日移植は平成18～22年の5年間の平均値

5月25日、6月10日移植は平成7～11年の5年間の平均値

6月24日移植は平成7、8、10年の3年間の平均値

4) 基肥窒素量

あきたこまち N:P₂O₅:K₂O = 0.8:2.0:1.8(kg/a)

コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:1.5:1.4(kg/a)

5) 追肥時期及び追肥施用量

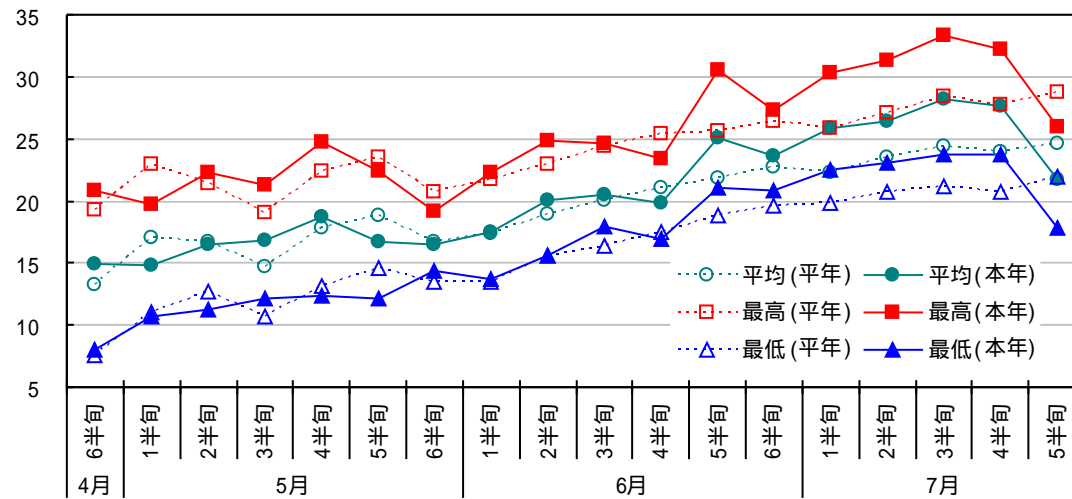
（5月2日移植）あきたこまち 7月4日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)

（5月2日移植）コシヒカリ 7月12日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)

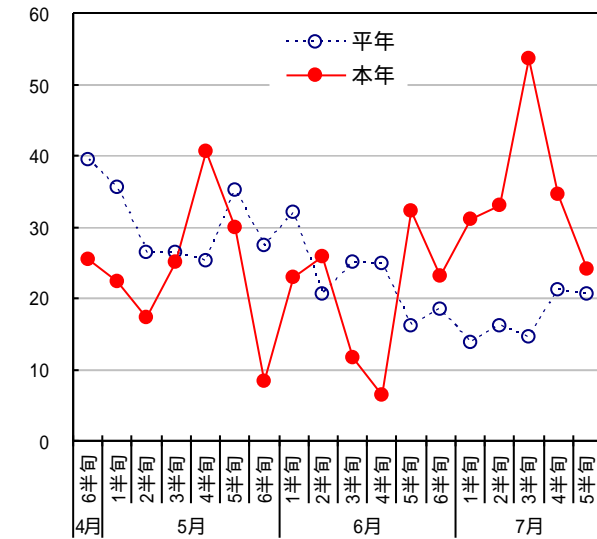
（5月10日移植）コシヒカリ 7月19日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)

（5月25日移植）コシヒカリ 7月26日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)

気温の推移



日照時間の推移



移植時期別の
気象条件

移植時期	期間	平均気温()			算平均気温()		積算日照時間(hr)			
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
5月2日移植	5月第1半旬～7月第3半旬	21.0	20.2	0.8	1798.5	1729.9	68.6	442	399	111
5月10日移植	5月第3半旬～7月第3半旬	21.7	20.6	1.1	1642.0	1560.7	81.3	403	337	119

【 5 月 2 日移植の生育状況 】

撮影日：8/1

あきたこまち



コシヒカリ



【 5 月 10 日移植の生育状況 】

撮影日：8/1

コシヒカリ

